

## V 特別会計

特別会計財政調整基金（財政課）	15,521,500千円（H26 10,050千円）
-----------------	----------------------------

一般会計への繰出しと基金運用益の積立てを行います。

- ・一般会計繰出金 15,500,000千円
- ・積立金（運用益） 21,500千円

特別会計県債管理事業（財政課）	399,843,866千円（H26 404,369,216千円）
-----------------	----------------------------------

県債の償還及び償還に備えた基金の積立て・運用、県債の借換えを実施します。

- ・定時償還方式の県債の償還に係る元利償還金 434千円（H26 37,012,778千円）
- ・満期一括償還方式の県債の償還に係る元利償還金等 397,309,632千円（H26 365,137,438千円）
- ・県債管理基金の運用収入 2,533,800千円（H26 2,219,000千円）

特別会計地方消費税清算（税務課）	564,127,000千円（H26 395,691,000千円）
------------------	----------------------------------

地方消費税について、国への徴収取扱費や他の都道府県への清算金の支払いを行い、清算後の金額を一般会計に繰り出します。

- ・徴収取扱費 1,272,000千円
- ・清算金支出 368,713,000千円
- ・一般会計繰出金 194,142,000千円

特別会計自動車税証紙（税務課）

7,981,000千円（H26 7,051,000千円）

自動車税及び自動車取得税について、証紙により納税された収入を一般会計に繰り出します。

・証紙収入 7,980,000千円

・繰越金 1,000千円

特別会計市町村振興資金〔一部再掲〕（市町村課）

2,100,000千円（H26 1,800,000千円）

市町村の振興を図るため、市町村等が実施する公共施設の建設事業等に対して、資金の貸付を行います。なお、平成27年度からは東京オリンピック・パラリンピックのキャンプ誘致に向けた施設の整備や改修に対する貸付けを開始します。

資金の種類		予算額 (千円)	貸付利率	貸付期間	償還方法
一般事業	公共施設又は公用施設の 建設事業等	1,000,000	財政融資資金 利率の1/2	原則12年以内 (据置期間2年 以内)	元利均等 年賦償還
特別 事業	東京オリンピック・パラリンピック 関連施設等整備事業【新規】	300,000	無利子		
	防災施設等整備促進事業	400,000	無利子		
	市町村合併支援事業等	400,000	無利子 等		
計		1,100,000			
合計		2,100,000			

**特別会計公営競技事業（財政課）**

5, 110, 122千円（H26 8, 932, 492千円）

船橋オートレース開催に要する経費を計上します。

・事業支出	5, 075, 122千円
・事務所費	30, 000千円
・一般会計繰出金	5, 000千円
計	5, 110, 122千円

**特別会計母子父子寡婦福祉資金（児童家庭課）**

800, 668千円（H26 702, 882千円）

母子及び父子並びに寡婦福祉法に基づき、ひとり親家庭等の経済的自立のため、ひとり親家庭・寡婦を対象に貸付けを行います。

[貸付金] 550, 811千円（H26 692, 345千円）

- ・貸付条件 ①修学資金（一般） 月額18, 000円～64, 000円・無利子
- ②就学支度資金 40, 600円～590, 000円・無利子
- ③生活資金 月額69, 000円～141, 000円・年利1. 5%又は無利子 等

[事務費] 16, 676千円（H26 10, 537千円）

**特別会計心身障害者扶養年金事業（障害福祉課）**

740, 771千円（H26 732, 421千円）

心身障害者（児）を扶養する者が、その生存中毎月一定の掛金を拠出し、万一のことがあった場合残された心身障害者（児）に終身一定の年金を支給し、保護者亡き後の心身障害者（児）の生活の安定と福祉の増進を図ります。

[掛 金] 61, 438千円（H26 71, 820千円）

[年 金] 402, 240千円（H26 383, 040千円）

[特別調整費] 273, 542千円（H26 273, 542千円）

[弔 慰 金 等] 3, 551千円（H26 4, 019千円）

特別会計日本コンベンションセンター国際展示場事業（経済政策課）

4,187,311 千円（H26 4,254,653 千円）

（債務負担行為 191,000 千円）

幕張新都心の先導的な中核施設である幕張メッセの運営、整備等を行い、文化・芸術面及び国際的な情報発信機能を強化します。

[事業内容]

・管理運営委託	1,382,940 千円
・光熱水費	882,000 千円
・施設整備	500,600 千円
・公債費	1,371,669 千円

特別会計小規模企業者等設備導入資金（経営支援課）

225,465千円（H26 910,614千円）

複数の中小企業者が連携して共同で行う集団化・共同化などの事業に対し、中小企業基盤整備機構と協調して貸付けを行います。なお、小規模企業者等設備導入資金助成法の廃止に伴い、平成26年度をもって、設備貸与事業を廃止します。

[主な事業]

中小企業高度化資金貸付事業 203,986千円

中小企業者が連携・共同して工業団地や物流施設を整備するなどの取組に必要な費用について、中小企業基盤整備機構と県が協調して貸付けを行います。

特別会計工業団地整備事業〔再掲〕（企業立地課）

2,824,000千円（H26 726,000千円）

（債務負担行為 1,690,000千円）

東京湾アクアラインの料金引下げ及び圏央道の延伸を契機として、企業を誘致し、地域経済を活性化するため、茂原にはる工業団地及び袖ヶ浦椎の森工業団地の整備を進めます。

・茂原にはる工業団地整備事業 1,614,000千円

（債務負担行為 531,000千円）

- ・環境影響調査 13,100千円（債務負担行為 5,000千円）
- ・仮設道路工事 49,000千円
- ・地盤改良工事 933,000千円
- ・整地工事 356,000千円（債務負担行為 289,000千円）
- ・法面工事 38,000千円（債務負担行為 57,000千円）
- ・擁壁工事 40,000千円
- ・調整池工事 119,000千円（債務負担行為 180,000千円）
- ・事務費等 65,900千円

・袖ヶ浦椎の森工業団地整備事業 1,210,000千円

（債務負担行為 1,159,000千円）

- ・設計業務費 8,000千円
- ・環境影響調査 22,442千円（債務負担行為 12,000千円）
- ・文化財調査 10,200千円
- ・仮設道路工事 17,000千円
- ・地盤改良工事 314,000千円
- ・整地工事 695,000千円（債務負担行為 1,039,000千円）
- ・法面工事 57,000千円（債務負担行為 85,000千円）
- ・雨水排水工事 16,000千円（債務負担行為 23,000千円）
- ・事務費等 70,358千円

[スケジュール（2団地共通）]

- ・25年度～26年度 調査・設計
- ・26年度～29年度 造成工事
- ・29年度～ 分譲開始

**特別会計就農支援資金（団体指導課）****89,366千円（H26 145,789千円）**

新規就農のため必要な施設・機械の導入等に対し、無利子で資金の貸付けを行います。

[貸付金] 54,500千円（H26 100,000千円）

償還期間12年以内 貸付限度額 3,700万円

[公債費] 22,027千円（H26 28,879千円）

既貸付分の国への償還金（2/3）

[一般会計繰出金] 11,014千円（H26 14,442千円）

既貸付分の県一般会計への償還金（1/3）

[取扱事務費等] 1,825千円（H26 2,468千円）

**特別会計営林事業（森林課）****303,820千円（H26 281,152千円）**

県有林や分収林の維持管理・林産物の生産を行います。

[人件費]（7名分） 48,183千円（H26 45,796千円）

[物件費等] 59,654千円（H26 44,001千円）

[公債費] 118,900千円（H26 126,420千円）

[造林事業] 77,083千円（H26 64,935千円）

・国庫補助事業 68,098千円（H26 44,515千円）

・県単独事業 8,985千円（H26 20,420千円）

**特別会計林業・木材産業改善資金（団体指導課）****40,879千円（H26 40,960千円）**

林業経営や木材産業経営の改善、林業労働従事者の確保に必要な資金について無利子で貸付けを行います。

[貸付金] 40,000千円（H26 40,000千円）

償還期間10年以内 貸付限度額 個人1,500万円 法人等5,000万円

[取扱事務費等] 879千円（H26 960千円）

**特別会計沿岸漁業改善資金（団体指導課）****121,839千円（H26 122,437千円）**

沿岸漁業者の経営安定と漁業生産力の増強のため、必要な機器の導入等に対し無利子で資金の貸付けを行います。

[貸付金] 120,000千円（H26 120,000千円）

償還期間10年以内 貸付限度額 5,000万円

[取扱事務費等] 1,839千円（H26 2,437千円）

**特別会計奨学資金（財務施設課）****1,064,726千円（H26 1,433,658千円）**

高等学校等の在学者で経済的理由により修学が困難な者に対し、学資を貸し付けます。

[貸付金] 1,063,078千円（H26 1,431,991千円）

[国庫返還金] 1,648千円（H26 1,667千円）

・貸付者数 3,391人分（新規1,954人、継続1,437人）

・貸付月額 10,000円・20,000円・30,000円（選択制）

特別会計流域下水道事業（下水道課）	36,796,038千円（H26 34,566,378千円）
	（債務負担行為 30,647,000千円）

公共用水域の水質保全や生活環境の改善を図るため、市町村の実施する公共下水道事業との整合を図りながら、流域下水道の整備を推進します。

・印旛沼流域下水道事業 11,406,558千円（H26 11,177,064千円）

[主な事業]

- ・長寿命化対策事業〔再掲〕 663,700千円（H26 635,000千円）
- ・耐震化対策事業〔再掲〕 133,000千円（H26 211,000千円）
- ・包括的民間委託経費 4,489,645千円（H26 4,004,594千円）

・手賀沼流域下水道事業 6,282,169千円（H26 5,949,119千円）

[主な事業]

- ・長寿命化対策事業〔再掲〕 295,000千円（H26 420,650千円）
- ・耐震化対策事業〔再掲〕 75,000千円（H26 130,000千円）
- ・脱臭覆蓋・設備設置工事 255,000千円（H26 285,000千円）
- ・南部第一幹線関連工事 204,000千円（H26 152,100千円）
- ・包括的民間委託経費 2,000,870千円（H26 1,355,504千円）

・江戸川左岸流域下水道事業〔再掲〕 19,107,311千円（H26 17,440,195千円）

[主な事業]

- ・江戸川第一終末処理場整備事業 5,895,390千円（H26 5,792,300千円）
- ・松戸幹線整備事業 3,326,518千円（H26 1,834,450千円）
- ・市川幹線整備事業 72,000千円（H26 532,177千円）
- ・江戸川幹線整備事業 50,000千円（H26 50,000千円）
- ・長寿命化対策事業 246,000千円（H26 324,000千円）
- ・耐震化対策事業 180,000千円（H26 39,000千円）

特別会計港湾整備事業（港湾課）	1,635,423千円（H26 1,366,236千円）
-----------------	------------------------------

港湾利用者の利便性向上及び貨物等の取扱量増加を図るため、港湾施設の管理・整備等を行います。

[主な事業]

- ・上屋改修事業 245,000千円（H26 244,000千円）
- ・埠頭用地造成事業 385,000千円（H26 265,000千円）
- ・荷役機械改良事業 181,250千円（H26 67,050千円）
- ・公債費 501,178千円（H26 537,591千円）



特別会計土地区画整理事業（市街地整備課）12,329,690千円（H26 11,930,693千円）

金田西地区及びつくばエクスプレス沿線3地区において、土地区画整理事業を進めます。

・金田西地区〔再掲〕 2,300,021千円（H26 1,865,340千円）

中野畑沢線沿道の保留地の早期売却に向け、金田1号線・金田岩根線の整備及び用地確保に取り組むとともに、大型街区の早期売却に向けた造成工事・道路整備を進めます。

〔主な事業〕

- |            |                          |
|------------|--------------------------|
| ・造成工事、道路工事 | 735,000千円（H26 507,800千円） |
| ・移転等補償     | 741,000千円（H26 465,700千円） |

・運動公園周辺地区 3,347,674千円（H26 2,380,820千円）

市野谷地区の小中学校併設校周辺保留地の早期売却に向け、造成工事及び通学路等の整備を進めるとともに、新川南流山線の整備のための用地確保に取り組みます。

〔主な事業〕

- |            |                            |
|------------|----------------------------|
| ・造成工事、道路工事 | 740,000千円（H26 572,000千円）   |
| ・移転等補償     | 1,420,100千円（H26 839,100千円） |

・柏北部中央地区 4,860,469千円（H26 5,401,196千円）

地区北部の面整備を進めるとともに、十余二船戸線、高田若柴線の整備を行い、併せて地区南部の赤坂台地区や中学校用地周辺の整備及び用地確保に取り組みます。

〔主な事業〕

- |            |                              |
|------------|------------------------------|
| ・造成工事、道路工事 | 1,095,500千円（H26 1,898,300千円） |
| ・移転等補償     | 1,333,000千円（H26 1,072,000千円） |

・木地区 1,821,526千円（H26 2,283,337千円）

流山上貝塚線の平成27年度内の完成を目指し、道路・沿道街区の整備を行うとともに、保留地の販売促進に繋げるため、南部地区や木南流山線外郭部の整備を行います。

〔主な事業〕

- |            |                          |
|------------|--------------------------|
| ・造成工事、道路工事 | 564,000千円（H26 551,900千円） |
| ・移転等補償     | 619,400千円（H26 689,045千円） |
| ・下水道等整備    | 172,000千円（H26 411,500千円） |

## 特別会計上水道事業（水道局 財務課）

[収益的支出]	73,662,695千円（H26	74,054,089千円）
	（債務負担行為	7,182,000千円）
[資本的支出]	50,883,392千円（H26	52,960,583千円）
	（債務負担行為	12,690,000千円）

安全で良質な水を供給するため、水道事業の運営を行います。

### ・収益的支出

営業費用	68,124,526千円（H26	67,575,586千円）
営業外費用	3,972,419千円（H26	4,236,332千円）
その他	1,565,750千円（H26	2,242,171千円）

### ・資本的支出

建設改良費	36,496,695千円（H26	33,398,477千円）
拡張工事費	3,143,860千円（H26	2,625,290千円）
企業債償還金	10,916,737千円（H26	10,460,665千円）
その他	326,100千円（H26	6,476,151千円）

### （主な事業）

#### ○ちば野菊の里浄水場整備事業 484,626千円（H26 109,735千円）

老朽化が進んだ栗山浄水場から、近接するちば野菊の里浄水場に機能を移転し、併せて高度浄水処理機能を導入するための実施設計及び工事用進入路等の整備工事を行います。

#### ○管路の整備・耐震化 22,844,771千円（H26 20,747,475千円）

更新時期を迎える配水管の増加に対応して、計画的に更新工事を実施し、耐震化を推進します。特に東日本大震災の教訓を踏まえ、湾岸埋立地域については、耐用年数にとらわれず重要施設へ給水している管路を中心に更新を行います。

#### ○新料金システム開発運用事業【新規】 523,342千円

使用開始から23年が経過した現行の料金システムの更新と併せて、下水道使用料徴収に必要な機能を付加することにより、上下水道料金徴収一元化に対応できるシステムの構築に着手します。

総事業費 4億71百万円（平成27年度から34年度）

上下水道料金徴収一元化：平成30年1月から実施予定

実施対象市：千葉市、市原市、成田市、鎌ヶ谷市

## 特別会計病院事業（経営管理課）

[収益的支出]	46,194,284千円	(H26	47,750,367千円)
[資本的支出]	4,658,725千円	(H26	4,407,058千円)

良質な医療を安定的に提供していくため、県立病院の管理運営を行います。

### ・収益的支出

医業費用	45,315,365千円	(H26	45,039,572千円)
医業外費用	878,919千円	(H26	995,991千円)
特別損失	0千円	(H26	1,714,804千円)

### ・資本的支出

建設改良費	1,988,697千円	(H26	1,796,397千円)
企業債償還金	2,670,028千円	(H26	2,610,661千円)

## (主な事業)

- ・がんセンター施設整備事業 73,949千円 (H26 116,200千円)  
(債務負担行為 392,500千円)

開院後40年を経過し、建物の老朽化や耐震強度不足、狭隘化などの課題を抱える千葉県がんセンターについて、今後の患者増も見据え、増改築を行います。

[整備内容] 建替・既存病棟改修、延床面積 54,000㎡、病床数450床（予定）

[内 訳]

- ・地質・アスベスト調査委託等 65,249千円
- ・運営システム策定支援委託 8,700千円(債務負担行為32,500千円とあわせ41,200千円)
- ・実施設計委託 — (債務負担行為360,000千円)

特別会計造成土地整理事業（企業庁 財務課）

[収益的支出] 15,990,260千円（H26 58,632,320千円）

「清算取組方針」において、平成25年度から27年度までの3年間を造成土地整理事業と土地造成整備事業の清算期間と位置付け、保有土地の処分や債権・債務の整理などを積極的に進めています。

「造成土地整理事業会計」では、土地の分譲や貸付け、公共施設の引継ぎなどを行います。

・収益的支出

営業費用 15,773,340千円（H26 18,307,552千円）

営業外費用 166,920千円（H26 358,754千円）

特別会計土地造成整備事業（企業庁 財務課）

[収益的支出] 16,928,633千円（H26 23,833,701千円）

[資本的支出] 2,011,485千円（H26 8,665,413千円）

「土地造成整備事業会計」では、千葉ニュータウン地区及び成田国際物流複合基地（南側）地区における造成土地等の分譲や貸付け、公共施設の引継ぎなどを行います。

・収益的支出

営業費用 16,616,954千円（H26 5,634,964千円）

営業外費用 124,328千円（H26 113,997千円）

特別損失 137,351千円（H26 18,034,740千円）

・資本的支出

工事費 74,395千円（H26 646,480千円）

公債費 皆減（H26 5,201,307千円）

その他 1,937,090千円（H26 2,817,626千円）

特別会計工業用水道事業（企業庁 財務課）

[収益的支出]	13,109,822千円	(H26	13,333,296千円)
		(債務負担行為	1,242,000千円)
[資本的支出]	7,513,877千円	(H26	9,065,786千円)
		(債務負担行為	553,000千円)

東葛・葛南地区等の7地区で、産業活動において重要な工業用水の供給を行います。

また、安定的な給水のため、耐震対策の推進や水源の確保、老朽化した施設の改築工事などを行います。

・収益的支出

営業費用	12,092,445千円	(H26	12,242,747千円)
営業外費用等	1,017,377千円	(H26	1,020,923千円)
特別損失	皆減	(H26	69,626千円)

・資本的支出

工事費	1,745,573千円	(H26	1,681,980千円)
水源費	966,752千円	(H26	1,705,190千円)
公債費	4,048,646千円	(H26	4,078,230千円)
その他	752,906千円	(H26	1,600,386千円)